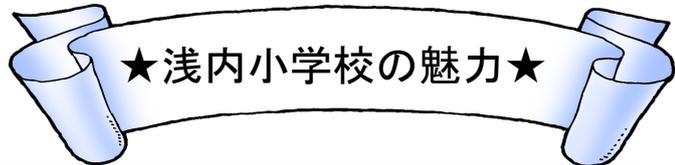




文責：矢田部 瑞穂

浅内小学校は「特認校」になります

12月11日のPTA全体会において、能代市教育委員会：工藤真弘学校教育課長より説明があったとおり、本校は、「特認校」になります。令和3年度を試行期間とし、令和4年度より本格実施となります。「特認校」に指定いただいたということは、浅内地区に限らず、他の通学区域からでも浅内小学校への入学や転校が認められるということです。これまで以上に「魅力ある学校づくり」に努めることが求められます。全体会でも話しましたが、学校と保護者の皆様、地域の方々が一となり、「地域コミュニティの核」となれる学校を目指します。どうぞよろしく願いいたします。



その1：休み時間は毎日異学年交流

本校にいらっしゃる業者の方が「特認校になったのですね。」と、話題をもちかけてくださいました。たくさん話している途中で休み時間になり、校長室の窓から外を見ると学年関係なく子どもたちが遊んでいる姿が見えました。「これが浅内小の魅力ですよ。特設しなくてもみんなで伸び伸びと楽しそうに遊んでいる。学年や性別関係なく。本当に素晴らしいと思います。」と。

先日、5年、3年女子と雪合戦をしていたら、完全に私ねらいの様子を察した、高学年男子たちが「校長先生を守るぞ！」と現れ、あっという間に全学年が入り乱れました。その中で遊んでいることの幸せ。浅小っ子は、性別・学年だけではなく、大人も子どもも関係なく「仲間」にしてくれます。それは、この学校の最大の魅力かもしれません。

その2：全校で道徳の授業

唐津先生と平澤先生が主になり「全校道徳」の授業を行いました。主題名は「より良い学校生活、集団活動の充実」。縦割り班ごとに協力して指一本でフラフープを上げ下げする活動を行い、成功させるためには何が大事なのかを最後にみんなで話し合いました。左の3人が代表で振り返りをしましたが、どの子も渡された紙が足りないくらいたくさん自分の考えを書いています。こうした全校授業も本校ならではの取組であり、子どもたちだけでなく、教職員も授業の在り方を共有できる貴重な時間となりました。最後には、大高教頭先生から子どもたちに温かメッセージを送り、余韻をもってこの授業を終えました。



フラフープであそびました。ゆびであげるとき、みんなできょうりよくしながら、さげたりあげたりしました。6年生が、わたしのしんちょうに合わせてやってくれたのが、うれしかったです。もし長休みにできるなら、もう一回やりたいです。（1年：松村）

成功するために必要なことは「人のことを考えながら行うこと」だと思います。これは、バスケの時に、声を出してチームワークを大切にすることと同じです。（5年：木元）



ぼくは今日の全校道徳を通して、上級生が指示をするというより、下級生に合わせてあげることでチームワークが生まれることを知りました。クラスでも、周りを見て相手に合わせてあげる思いやりの心をもって生活したいです。（6年：金野）

R2最後の授業研究会

2・3年生からの手紙を真剣に読む平川さん（1年）



16日（水）、能代市教育委員会指導主事をお招きして、1年生と4年生の道徳の授業研究会を行いました。1年「思いやり・親切」、4年「相互理解・寛容」の内容項目で資料を基に話し合いを行い、最後には自分と対話し振り返りました。どちらの学級も45分間、一生懸命考えて自分の考えを全員が話せることは、本校の子どもたちの力だと思えます。放課後の研究会では、全教職員で「浅小スタイル」の確立に向けた共通理解が図られました。今年の締めくくりにあふさわしい貴重な時間となりました。

何度も発言し、授業をリードしてくれた原田さん（4年）



瞳かがやく浅小っ子コーナー

69年の歴史をもつ「年刊詩集『たろっぺ69号』」に800点近い作品応募があり、その中で各学年15名ほどが「入選」、30名ほどが「佳作」に選ばれます。本校の子どもたちもその入賞作品の中にたくさん選ばれました。詩は作文よりも短いため、短くなればなるほど言葉選びが難しくなります。子どもたちの光る感性を大事にしていきたいと思えます。

★入選★○木元（1年）○今野（1年）
○野沢（1年）○芹田（2年）
★佳作★○平川（1年）○平川（1年）○金谷（2年）○大河（3年）○戸松（3年）○野沢（4年）○原田（4年）○平川（5年）○小川（6年）

題「上むいてよこむいて」三つ編みをしてくれた祖母とのやりとりを描いた詩。祖母の言葉を題名にした妙。さらに、朝の忙しさが見えるテンポのよさが最高！



今野

題「よけるマン」父とドッジボール。逃げ回る息子を「よけるマン」と命名。「こんどはキャッチマンにへんしんして見せるからね」と強がる最後の一文にぐっとくる！



木元

題「しかたがないない」掃除が面倒な気持ちをコミカルに表現。言葉の繰り返し、詩のリズムをつくり、気持ちをダイレクトに伝える。詩の完成度が高い！



野沢

題「こうちゃん」たくさんの愛情をもって生まれたばかりの従弟を見ている様子が伝わってくる。情景描写のレベルの高さに感動する！



芹田

おしらせ

1 ホストタウン応援動画の完成について

本校5年生が Web サイトにて掲載されております！

来年開催予定の東京五輪・パラリンピックでヨルダンのホストタウンとなっている能代市が、応援動画を制作し、本校の5年生がその対象に選ばれ撮影した動画が、この度 Web サイトにて掲載されております。どうぞみなさまご覧ください。

■掲載サイト <https://host-town.jp/>

■ダウンロード <https://32.gigafile.nu/0103-mc38bala1634145a481d413b52714d0cf>

2 PTA事業集金について

12月11日のPTA全体会終了後、PTA三役の皆様に残っていただき了承を得ました内容について、説明いたします。今年度のPTA事業の集金は、5000円をいただく予定になっておりました。そのうち4000円はすでに集金させていただいております。残り、1000円についてですが、今年度は、コロナウイルス感染症のため、1～5年生の親子レクやPTA親善球技大会等が中止になっております。そのため、1月の集金を1000円いただくと、繰越金が例年以上に多くなるということが明らかなため、次の通り減額して1月分の集金をさせていただきます。紙面での説明となり、大変申し訳ございません。不明な点がございましたら、学校（教頭・小松茜）までご連絡くださるようお願いいたします。

（1月26日のPTA事業集金額）残り1000円集金する予定でしたが次の通り変更します。

■1～5年生 400円

■6年生 750円（6年生は親子レクを実施したため他学年より350円多くなっております）